

# **NEWS RELEASE**

2021 年 8 月 5 日 クラレノリタケデンタル株式会社 (クラレグループ)

優れた強度と透光性を1枚のディスクに融合

歯科切削加工用セラミックス〈ノリタケ カタナ® ジルコニア〉YMLを新発売

クラレノリタケデンタル株式会社(本社:東京都千代田区、社長:山口里志)は、歯科切削加工用セラミックス 〈ノリタケ カタナ® ジルコニア〉のラインアップに、当社独自の積層技術により、優れた強度と透光性を1枚のディスクの 中で融合させた「YML」を追加し、2021年8月21日に新発売します。

「YML」は、強度を必要とするロングスパンブリッジ(多数歯の補てつ物)から、透光性を必要とする前歯部クラウン (補てつ物)まで、幅広い用途を1枚のディスクで対応できます。



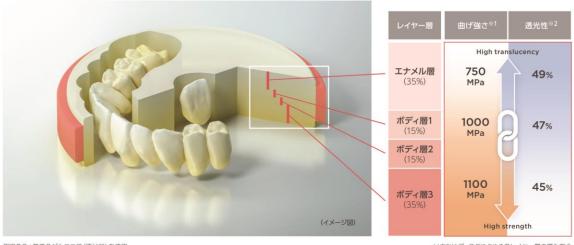
〈ノリタケ カタナ® ジルコニア〉YML

#### 1. 開発の背景

- ・当社は、ジルコニア粉体からディスクまでを一貫製造できる歯科材料メーカーであり、歯科臨床で求められるさまざまな特性を付与したマルチレイヤードジルコニアを独自技術により開発し、市場に提案し続けています。
- ・歯科臨床では、「高強度が求められる多数歯症例」、「透光性(審美性)が求められる前歯部症例」など、症例により要求される材料特性が異なります。そのため、歯科医師や歯科技工士は、症例ごとに適切な材料を選択する必要があり、「強度と透光性を兼ね備えた汎用性に優れる材料」が求められていました。
- •「YML」では、各層に適切な強度、透光性を付与し、〈ノリタケ カタナ® ジルコニア〉マルチレイヤーシリーズ各製品の特性を融合することで、幅広い症例に対応できる新シリーズとなっています。

#### 2. 〈ノリタケ カタナ® ジルコニア〉YML の特長

- ・当社のコア技術の一つである「切削加工後の短時間焼成」に対応しており、従来品と同様な通常焼成(約 7 時間) と約 90 分焼成が可能です。(※800°Cで取り出した場合、3本ブリッジまで)
- ・エナメル層に高い透光性を有する材料を使用し、その下層であるボディ層1は 1,000MPa、ボディ層 2 とボディ層 3 は 1,100MPa の優れた強度を有する材料で構成しています。特性が異なる複数の原料を積層することで、クラウンから多数歯のブリッジに至る幅広い症例において、高い審美性を実現しています。
- ・当社独自のプレス製法により、各層の界面にギャップがなくシームレスに移行するグラデーション構造を有しています。
- ・高い透光性を有するエナメル層と、口腔内で調和するように明るく生命感を有するボディ層とが、シームレスなグラデーションを有することで、透光性と色調のバランスに優れ、シンプルな操作でも、安定した色調表現を実現します。
- ・独自開発のジルコニア原料と成形技術、高い品質管理により、焼成収縮による変形量を抑制することで、特性が 異なる原料を積層した「YML」においても、ロングスパンブリッジにも対応する高い適合精度を達成しています。



測定条件: 無着色ジルコニア (原材料) を使用 ※1 ISO6872:2015準拠 (3点曲げ試験)、試験片サイズ: 3×4×40mm ※2 全光線透過率、光源: D65、試験片厚み: 1.0mm クラレノリタケデンタル (株) 測定: 条件により数値は異なります。

()内%はディスクに占める各レイヤー層の厚み割合

### ◆製品概要

〈ノリタケ カタナ® ジルコニア〉YML 管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス 医療機器認証番号:223AFBZX00185000

本情報は、医療機器の発売に関するプレスリリースであり、一般の方への広告宣伝を目的としたものではありません。

報道機関のみなさまからのお問い合わせ先 (株)クラレ IR・広報部 小山 TEL 03-6701-1073 製品に関するお客様からのお問い合わせ先 クラレノリタケデンタル(株) 国内営業部 TEL 03-6701-1720

## (参考資料)

### ◆クラレノリタケデンタル株式会社 会社概要

THE THE TENTE OF THE PERSON OF THE TENTE OF	
社名	クラレノリタケデンタル株式会社
本社	東京都千代田区大手町2丁目6-4 常盤橋タワー※1
代表者	代表取締役社長 山口 里志
資本金	3億円(㈱クラレ66.7%、㈱ノリタケカンパニ―リミテド33.3%)
設立年	2001年10月1日※2
主な事業内容	歯科用接着材・充填材、歯冠用硬質レジン、歯冠用セラミックス、歯科用石膏、歯科用
	CAD/CAM機器・材料など

<sup>※1 2021</sup> 年 7 月 20 日に本社を移転 ※2 クラレメディカル株式会社として設立。2012 年より現社名。